



スズキ ワゴンR
 ワゴンR スティングレー
マツダ AZワゴン
 AZワゴン カスタムスタイル

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0634/0635/0636

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に反合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。反合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあります。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがつく残る場合があります。装着してから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



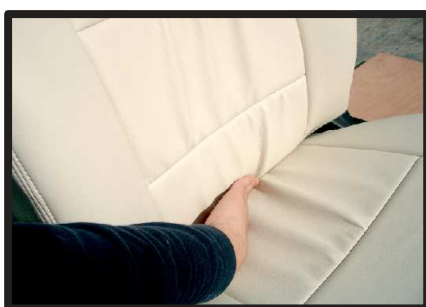
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこませるように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができれば、ビニールを引っ張り取り外します。



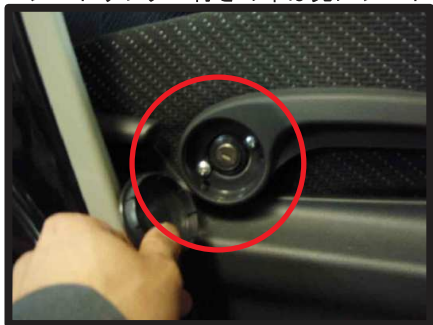
⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

- ・一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。
フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。
- ※フックがツメのみで固定されている場合、フック取り外しの際に破損させてしまう恐れがあります。また、フック取り付け部とシートとの隙間が狭すぎる場合、カバーの生地が挟み込めず、加工には適さない場合があります。

1 列目座面（運転席）

* シートリフター付きの車は先にシートリフターのレバーを外します



①レバーに付いているプラスチックのフタをヘラ等を使い外します。プラスチックのフタを外すとネジが2本あるので、ドライバーを使い外します。（シートリフター付き車のみ）



④ラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



②カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



⑤座面内側のカバーを後ろ側に引きながら、シート本体に引っかけてかぶせます。



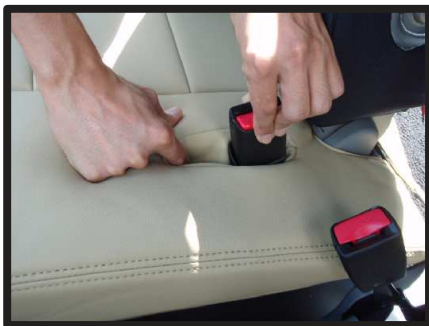
③シートリフター付き用カバーは、側面に穴あけ加工をしています。レバーの根元にその穴をしっかりと合わせて、カバーの取り付けを行ってください。（シートリフター付き車のみ）



⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



⑦ 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



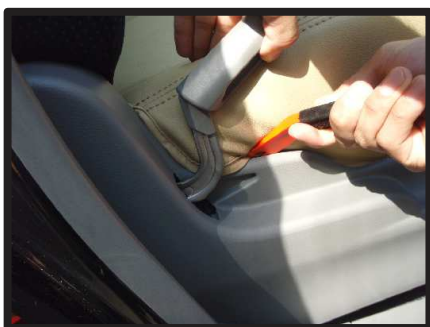
⑩ シートベルトの穴とカバーの穴位置を合わせて、生地を中に入れ込みます。



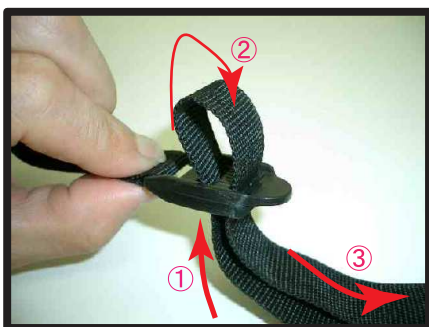
⑧ シート本体とプラスチックカバーの間に生地を入れ込みます。



⑪ カバー前部にあるベルト（2本）を座面下のスライドレバーの上を通して背面に引き出します。座面カバー後部のベルトと固定します。



⑨ リクライニングレバー部分の生地をヘラ等を使用して、シート本体とプラスチックカバーの間に入れ込みます。



⑫ カバー前後にあるベルトは図の①から③の順に通し、③で通したベルトを引っ張る事で締まります。カバーの前後を締め込み固定します。

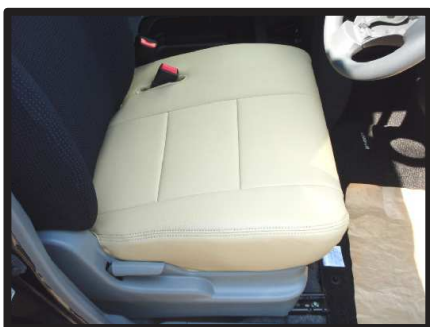
1 列目座面の続き



- ⑬ヒモを後ろに引き出し固定します。
ヒモの片側で輪を作り、輪の中に反対側のヒモを通して引き絞ります。
絞り込んでから座面後ろで固定します。
(引っ張り過ぎにご注意下さい)



- ⑭カバー後ろにあるマジックテープに側面から後ろに回り込んでいる生地を固定します。

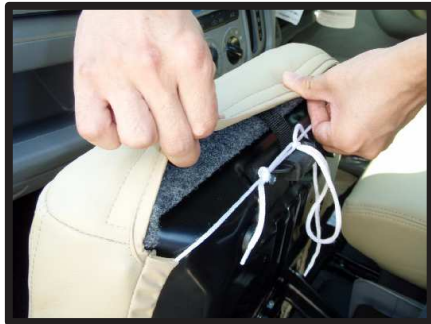


- ⑮カバーのラインを整えて運転席座面の完成です。

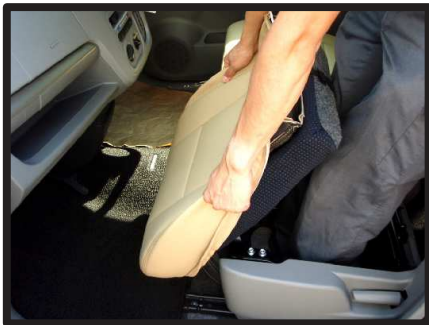
1 列目座面（助手席）



①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



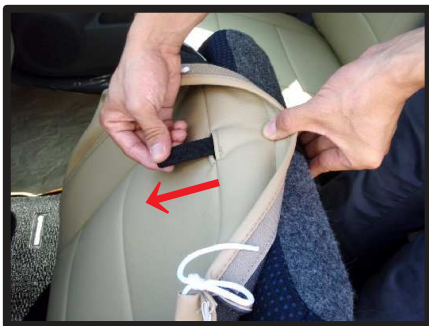
④運転席側と同様にヒモを固定します。シート本体にマジックテープで固定します。結んだヒモは、カバーの中に入れて込んで下さい。



②助手席側の座面は、アンダーボックスをシートから外した状態で作業を行うと作業しやすくなります。
※アンダーボックスの上には乗らないで下さい。



⑤カバーのラインを整えて助手席座面の完成です。



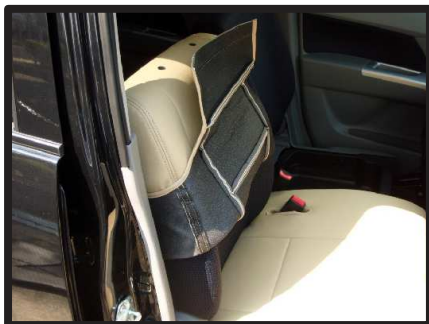
③座面はね上げ用ストラップをカバーの穴から抜き出します。

1 列目背もたれ

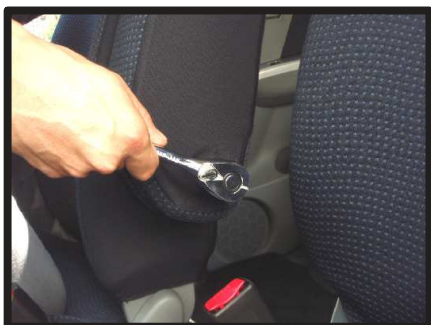
※ショッピングフックは使用できません。



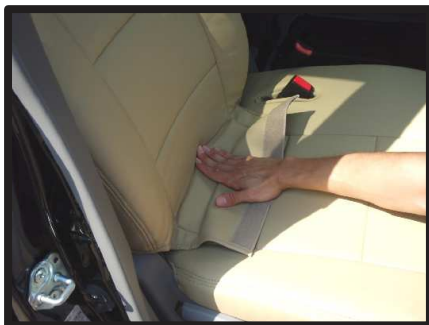
①最初にアームレストを外します。
プラスチックカバーを外します。



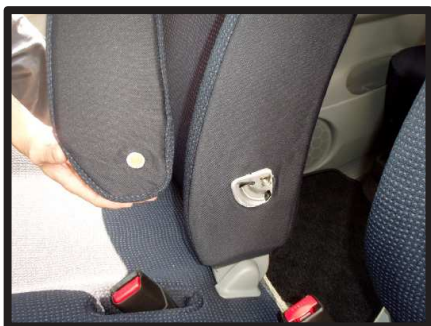
④ヘッドレストを外します。背もたれカバーを半分ほど裏返してシートにかぶせます。ヘッドレストの台座とカバーの穴位置を合わせ、肩口までしっかりかぶせます。



②ソケットレンチを使用してボルトを外します。



⑤折り返していた半方を左右均等に下まで引き下げ、背もたれと座面の隙間にカバーを入れ込みます。



③アームレストを外した状態です。



⑥入れ込んだ生地を背もたれ背面から引き出します。



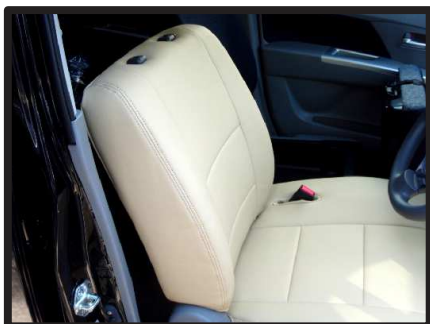
⑦矢印の①～③の順にカバーをシートに馴染ませ、形を整えます。



⑩取り出した状態です。



⑧⑥で引き出した生地と背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。



⑪カバーのラインを整えて運転席背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑨ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地の伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入ると破れる恐れがありますのでご注意ください。

2列目座面



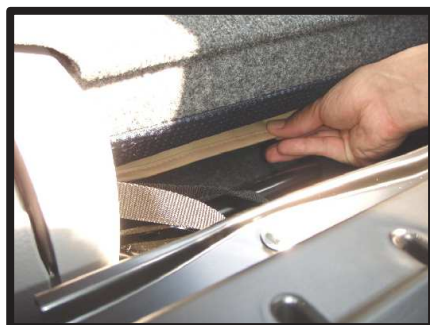
①カバーを裏返してシートラインに合わせます。



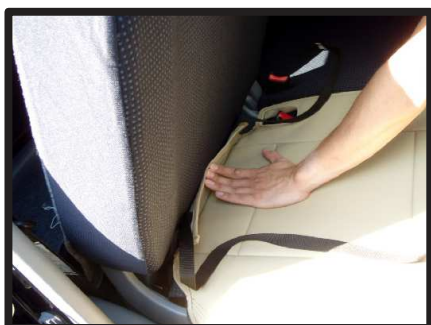
④シートベルトの受け部分に生地を入れ込みます。



②ラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



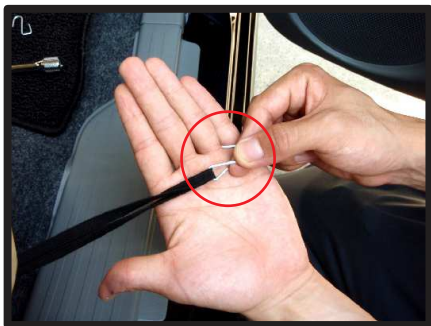
⑤③で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥カバーの前後に付いているベルトを座面前側で固定します。

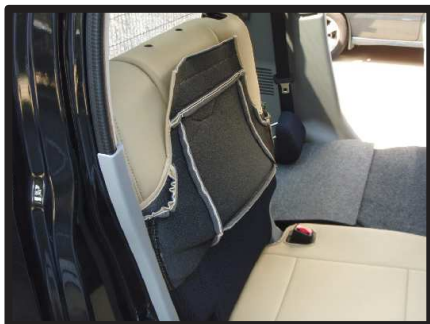


- ⑦カバー側面についているゴムに付属のS字フックを取り付けます。
座面裏側の金属バーにゴムを固定します。



- ⑧カバーのラインを整えて2列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

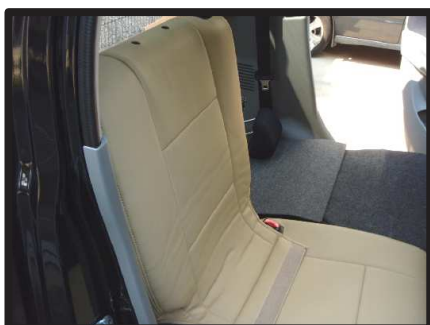
2列目背もたれ続き



①カバーを半分ほど裏返してシートにかぶせます。ヘッドレストの台座とカバーの穴位置を合わせ、肩口までしっかりかぶせます。



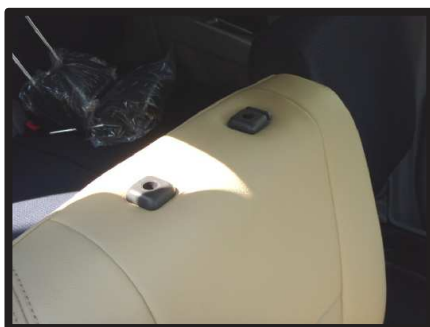
④背もたれ前面の生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



②折り返していた半分の左右均等に下まで引き下げます。



⑤入れ込んだ生地を背もたれ背面から引き出します。



③ヘッドレストの台座を穴から取り出します。



⑥マジックテープで固定します。



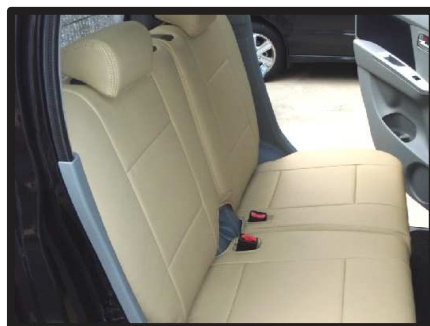
⑦シート背面のチャイルドシート固定用アンカー部分のフチに、生地を入れ込みます。



⑩固定した状態です。



⑧生地を全て入れ込むと図のようになります。



⑪カバーのラインを整えて2列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑨リクライニングレバーの下にあるネジを緩めます。シートとプラスチックパーツの間に生地を入れ込み、ネジを締めます。

ヘッドレスト

※図は別車種を使用していますが、同様の固定方法で取り付けます



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。



④フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み固定します。



②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



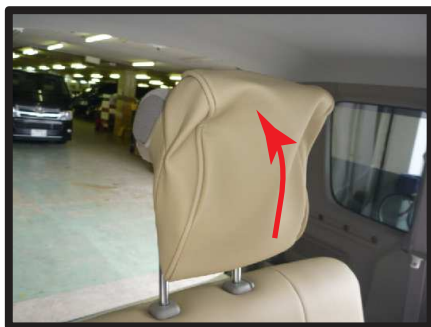
⑤プラスチック部分を最後まで入れ込むと図のようになります。



③平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。



⑥1列目ヘッドレストの完成です



⑦ 2列目ヘッドレストは図のように下から上へかぶせます。

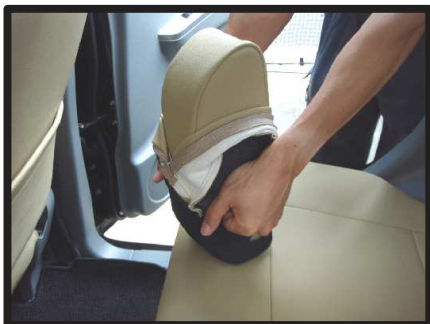


⑧ ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながら、マジックテープで固定し、1列目同様にプラスチック部分を固定します。



⑨ 2列目ヘッドレストの完成です。

アームレスト



①カバーを半分ほど折り返し、アームレスト本体にカバーをかぶせます。前側からラインに合わせて、しっかりかぶせます。



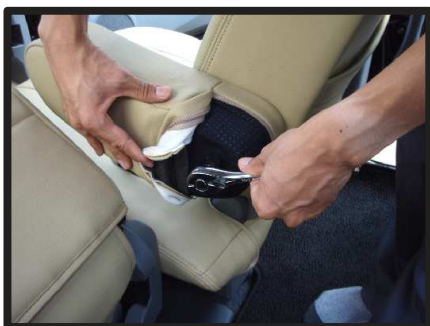
④取り外したプラスチックカバーは、忘れずに取り付けて下さい。



②折り返していた半分のを、左右均等に後ろまでかぶせます。



⑤ジッパーを閉じます。



③ソケットレンチを使用して、元の位置に取り付けます。

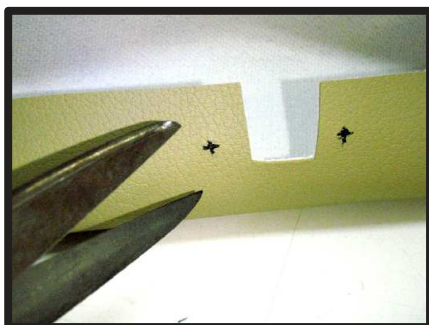


⑥表面を整えて、アームレストの完成です。

ボックス付きアームレスト



- ①ボックスをアームレストから外します。
フタの中にあるネジを外し、ボックスを取り外します。
フタ部分もネジを外します。



- ④カバーを外し、印を付けた部分の生地
に切れ込みを入れます。
アームレストに傷を付けないように、
カバーは外して作業を行って下さい。



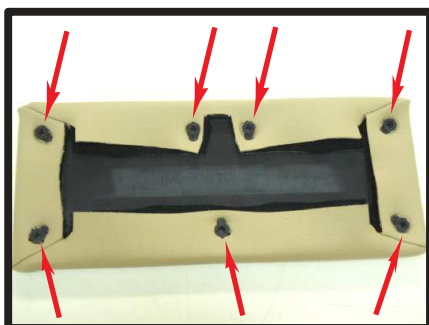
- ②フタにカバーをかぶせます。
切り込み部分をフタの生地に合わせ
ます。



- ⑤もう一度カバーをかぶせてネジ穴部
分を生地から取り出します。



- ③ネジ穴に合わせて生地に印を付けま
す。



- ⑥ネジ穴を生地から取り出した状態
です。

ボックス付きアームレスト続き



⑦ボックスにフタを取り付けます。



⑩ボックスの中にあるネジを固定します。
アームレストを車体に戻して完成です。



⑧ボックスが入っていた穴に生地を入れ込みます。



⑨ボックスをアームレストに戻します。
ボックスの前部分からアームレスト
本体に入れ込みます。
ボックス内部のネジで固定します。 —15—

完成写真

※図は一部改良前のものです



1 列目



2 列目



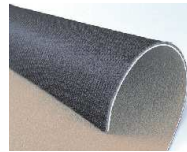
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみごませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまう。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



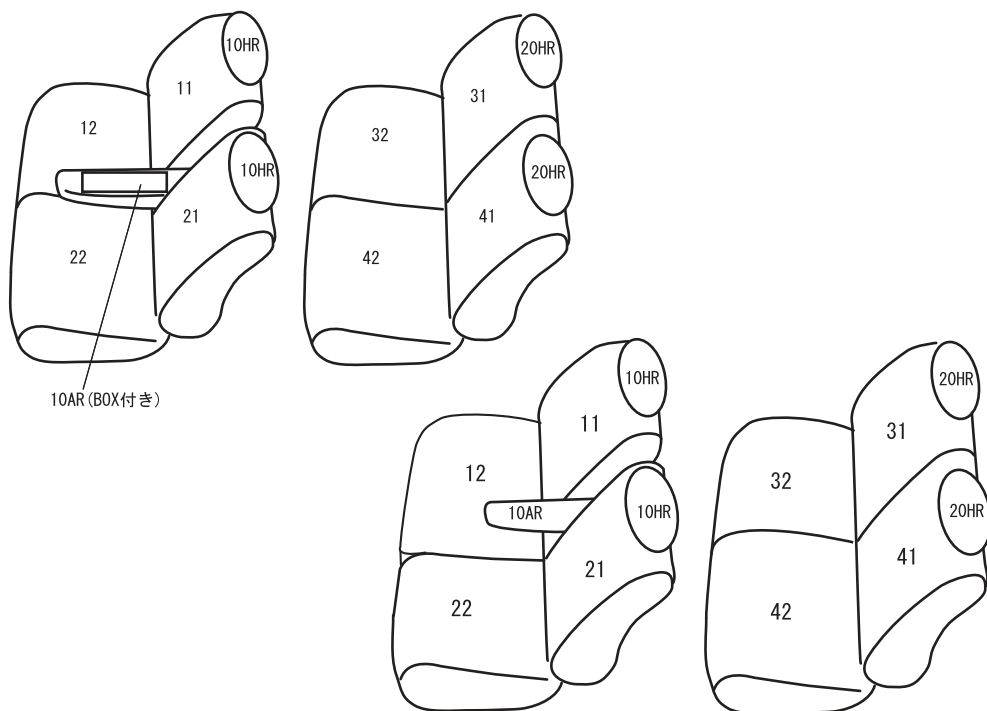
PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

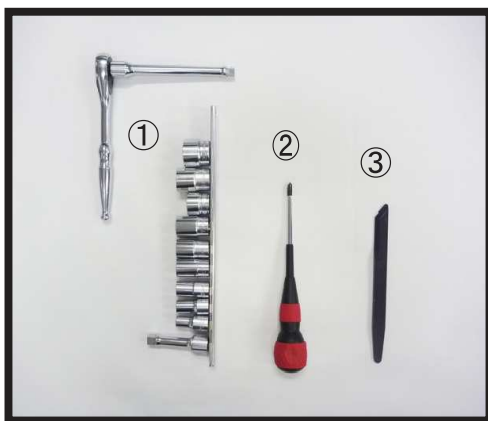
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① ソケットレンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ ヘラ (付属)